

授業科目名	作業治療学Ⅷ（発達①）		授業形態	講義	配当学期	2年（前期）
担当教員名	開発 基文		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>自閉症スペクトラムをはじめとした発達障害児の臨床像を理解し、治療や介入について様々な視点から理解する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>① 発達期障害という観点から乳幼児期～老年期のライフステージに沿って、どのような障害が生じるかを説明する。 ② 発達障害分野における作業療法についての実践について理解する。 ③ 障害のあるこどもを想定した「遊び」場面を考え実践できる。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	オリエンテーション 発達障害領域の作業療法 教科書第1章～第3章					
第 2 回	グループ学習① 発達障害について					
第 3 回	感覚統合とは 配布資料					
第 4 回	Teeachプログラム 視覚的構造化課題説明 作業療法技術ガイドP884～889					
第 5 回	遊び演習 グループワーク					
第 6 回	グループ学習② 発達障害について					
第 7 回	自閉症スペクトラム グループワーク 教科書第4章					
第 8 回	自閉症スペクトラム 教科書第4章					
第 9 回	ADHD グループワーク 教科書第5章					
第 10 回	ADHD/LD 教科書第5章・第6章					
第 11 回	知的障害 グループワーク 教科書第10章					
第 12 回	知的障害・ダウン症 教科書第10章					
第 13 回	特別支援学校について					
第 14 回	【演習】遊び演習①					
第 15 回	【演習】遊び演習②					
評価方法	レポート等課題（100％） 定期試験はありません。					
教科書 参考図書	<small>アップデートでわかる発達障害の作業療法（医国薬山版株式会社）</small> 〔教科書〕 改訂第2版 子どもの能力から考える発達障害領域の作業療法アプローチ（副読本）					
	〔参考図書〕 図解 作業療法技術ガイド 第4版（光文堂）（一部講義使用） 作業療法学ゴールドマスターテキスト 発達障害作業療法学（メジカルビュー）					
履修上の 留意点	グループワーク等で、積極的に発達障害についての知識を修得していきます。グループワークが多い講義となりますので、積極的な参加が求められます。また、演習等も多くありますので、積極的に学習した内容を反映させることが求められます。					
メッセージ	子どもに対する作業療法は、子どもと楽しさを共有できるところがすばらしいです。「楽しい」と感じられる中に、作業療法としての実践の根拠を考えられるよう取り組んでください。					